

だんだん通信 1月号

だんだん通信は、365日オープンのだんだんテラスで起きている人々の生きごとや地域の情報を発信するための通信紙です。



なにをしているんだろう

これはクリスマスリースをつくる際、メタセコイアの実をみんなで拾った時の写真です。「なにをしているんだろう」と不思議に思われた方もいたのではないのでしょうか。人が屋外でなにかをしているとすぐ目につきます。人が活動する様子は見るだけでも楽しいですし、どこか安心感もあります。「見る・見られる」の関係は、間接的な関わり方ですが、生き生きとしたまちに求められていることです。

男山 やってみよう会議

1年間の活動も終盤に

住みたい、住み続けたい男山地域であるために、幅広い世代が集い、まちづくりについて話し合い、具体的な取組みを重ねる「男山やってみよう会議」各チームがこれまでの実践をまとめる時期です。

12/10「痛快田舎芝居だんだん一座」がいよいよ初回公演を迎えました。YMBTのホールで行われた地域の集まりに出演し、「国定忠次」の一幕を演じました。今後は、3/11成果報告会に向けて本格的な稽古を行う予定となっています。出演者の募集を行っていますので「だんだん一座」に関心のある方は是非一度やってみよう会議にご参加ください。地域での世代間交流を目的とした劇団の今後の活躍に乞うご期待！



男山やってみよう会議
日程 1/21, 2/18, 3/11※
時間 13:00~15:00 場所 男山公民館 3階大会議室 ※3月は成果報告会を開催。
●見学・参加を希望される方は、だんだんテラス事務局【辻村】までご連絡ください。
●会議の様子や内容は、だんだんテラスのFacebookページにてご覧頂けます。

辻村修太郎（関西大学団地再編プロジェクト）

第0回 40年前は...

男山地域は、日本住宅公団（現UR都市機構）によって開発され、昭和47年（1972年）にまちびらぎとなりました。京都と大阪の2大都市圏の中間に位置する立地条件ということもあり、ベッドタウンとして急速に人口が拡大しました。昭和43年に2万3千人だった人口は、昭和50年には5万人となり、昭和52年（1977年）11月1日に市制を施行し、八幡町から八幡市となりました。だんだん通信では、先月号までのコラム「だんだんテラスと私」を引き継ぎ、コラム「40年前は」というコーナーを設けました。この地に「40年」住み続けてきた方、或はこの地で「40年」働いてきた方にスポットを当て、「40年前」の子育て、働き方、住まい、といった暮らしに関する内容を中心に執筆をお願いする予定です。

40年前は・・・連載開始にあたり

■予定

火曜日健康麻雀やっています！

実施日：第1・第4火曜日
時間：13:30~16:30
場所：だんだんテラス
参加費：100円
内容：飲まない！吸わない！賭けない！頭や指先を使って健康になるための麻雀を開催します！初心者も歓迎！

1月はお休みです！

手作り市 and フリマーケット

内容：ものづくりをする人、手作り品が好きな人が地域で交流できる場づくりを目的として手作り市を開催します。

第2・4土曜住まいの相談会

実施日：1月14日、28日（土）
時間：14:00~17:00
主催：だんだんテラス 京都府建築士会
場所：だんだんテラス
申込：不要

だんだん朝市

実施日：毎週火・木・日曜日
時間：10:00~完売まで

だんだん Dang Dang BAR

実施日：毎月第2、第4金曜日
時間：18:00~21:00

歌謡曲&フォーク好き集まれ

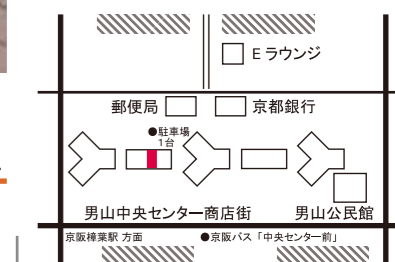
日時：《だんだんみんなで歌ってみよう》
1月18日（水）10:30~1時間程度
《フォークソング愛好会》
1月22日（日）14:00~

ハガキ絵教室

実施日：毎月第2、第4月曜日
時間：10:30~11:30
参加費：600円

のら猫不妊手術相談会

主催：八幡地域ねこを考える会
実施日：毎月第3木曜日
時間：13:00~16:00



だんだん通信

住所：京都府八幡市男山八望 3-1 B47-104
男山中央センター商店街
アクセス：京阪バス「中央センター前」下車
Eメール：dandan.terrace@gmail.com

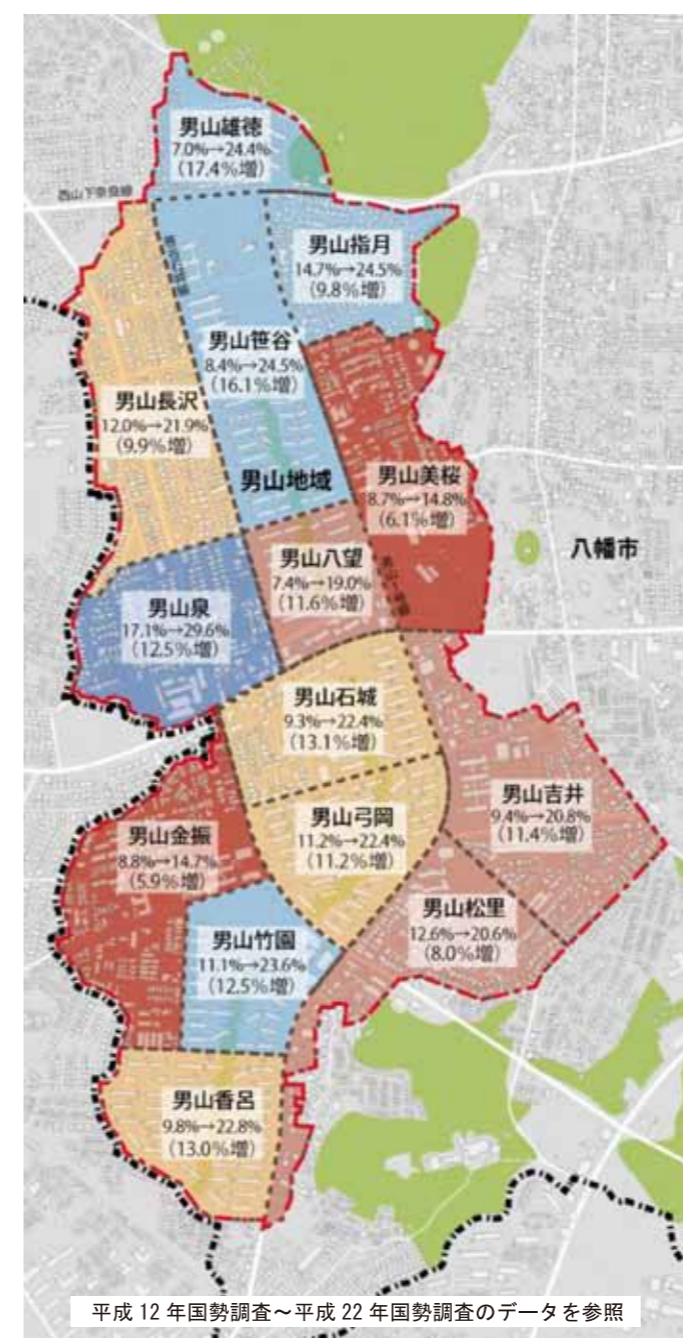
だんだん通信1月号

発行日：2017年1月1日
発行元：だんだんテラスの会
編集：辻村修太郎 / 団地再編プロジェクト
奥野 智士 / 関西大学大学院
中居 節子 / 住民記者

高齢化から考える 男山地域の将来像

男山地域の人口は、市域全体の約3割を占めています。市内において男山地域は、人口減少が顕著な地域であり、特に男山団地の人口減少が地域の人口減少に直接影響していることがわかります(図1)。次に男山地域の高齢者人口についてです(図2)。高齢者世帯の人口は、平成22年の国勢調査では、4971人(本地域の21.8%)となっています。男山団地と比較してみると、男山団地では、①人口の減少②高齢化率の増加が顕著にみられます。団地以外の住宅地の人口は、現段階では殆ど変化がない為、人口増減が高齢化率に影響していると言えます。近年のUR男山団地入居者世帯主の平均年齢の推移(過去5年)をみると右肩下がり傾向を示しています(図3)。「高齢化」というキーワードひとつとっても「団地」「それ以外の住宅地」といったセクションだけでは解決しえない課題がみえてきたのではないのでしょうか？

図.2 男山地域の町別に見る高齢化率の状況



男山香呂のエリアを中心として取り組んでいるプロジェクト「ダンチ de 子育て in 男山」では家賃制度やリノベーション、身近な子育て支援の場(おひさまテラス)によって子育て環境の向上を図っています。このエリアは高齢化率の増加(13.0%)がみられるエリアであったことがわかります。

図.1 男山地域の人口の推移

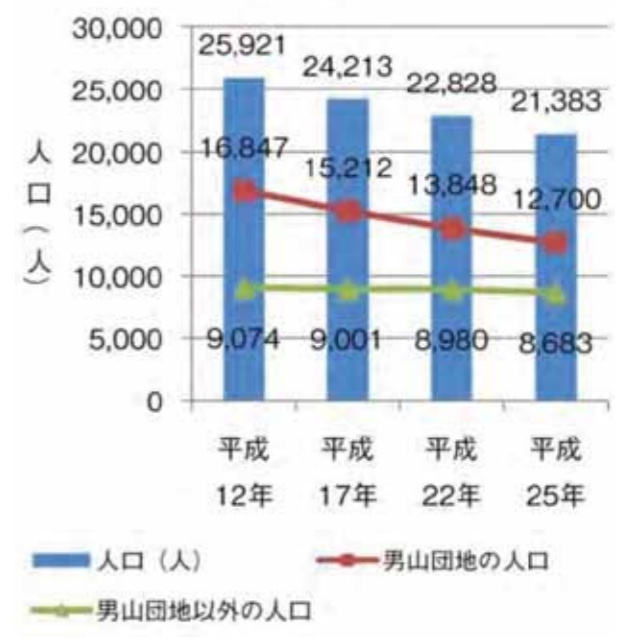
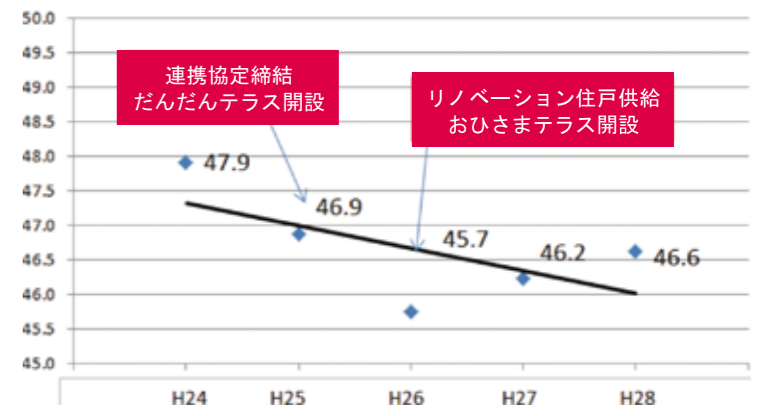


図.3 UR 男山団地世帯主平均年齢の推移(新規入居者)



「超高齢化社会」が全国的な課題とされる昨今ですが、地域特性を十分把握し対策を考える必要があります。男山地域では、「流動性」の高い「賃貸」が多くの割合を占めています。より持続的な住環境を考える上では、「流動性」を好転的に捉えることが必要といえるでしょう。

1月28日〜リノベ募集始まる

1月28日(土)〜2月4日(土)の期間で、今年度UR都市機構と関西大学団地再編プロジェクトで改修を行った4住戸の入居者募集を行います。期間中は4つの住戸全てを内覧して頂けます。昨年は分譲団地にお住まいの方も大勢見学に来て頂きました。是非、ご覧頂ければと思います。

募集期間

平成29年1月28日(土)〜2月4日(土)
内覧時間は、午前10時〜午後4時まで

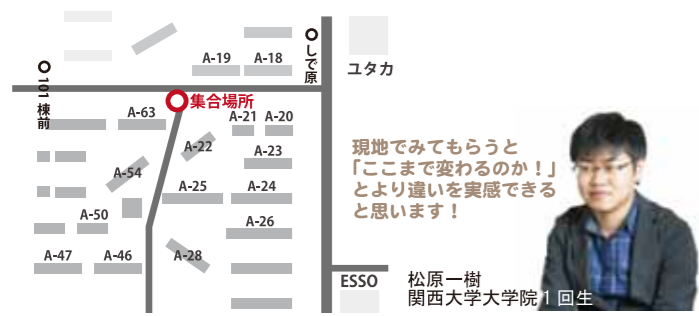
申込受付は 2月5日(日)
申込受付は、午前10時〜午前10時30分まで

募集住戸一覧

- 「インナーガレージのある住まい」
型式/1LDK 階数/2階 募集家賃/54,700円
- 「ロビーラウンジのある住まい」
型式/1LDK 階数/5階 募集家賃/49,100円
- 「住み続けたい住まい」
型式/1LDK 階数/5階 募集家賃/44,600円
- 「プレイルームのある住まい」
型式/2DK 階数/5階 募集家賃/46,800円



1/28 に内覧ツアー開催！
設計した学生による解説！
集合時間：10:30 (1時間程度)
集合場所：A63 棟前



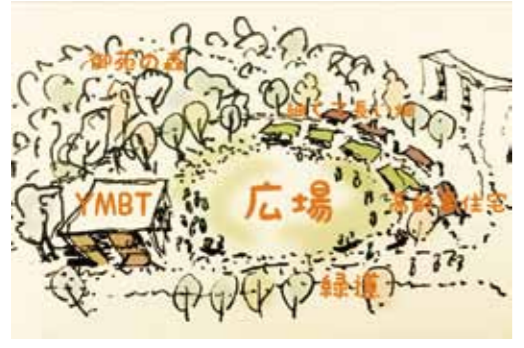
新春の夢4つ／ 男山 新住民の つぶやき

2017年、新年を迎え新春の夢を4つ書いてみました。

- ①車の解体所
市役所へ歩いていく途中、車を積み上げている場所がありました。ちょっと楽しそうに見えました。POPな見せ方をしたら、産業の場が町のおもしろスポットになるかも知れません。美術の学生さんのアイデアなど募集してみてもどうでしょう。
- ②八幡さんへの耐寒マラソン
子供たちの胸に市の誇り・八幡さんが、寒い頃の年一回の行事の思い出とともに残る。八幡さんに向かって駆け上る。ロマンチックではありませんか。
- ③地産・地消の里
男山を降りると広い平地が続きます。無農薬や省農薬、無化学肥料、有機栽培、自然栽培を試みている方も多しとお聞きします。そういう食材を学校の給食に使って頂いて、安全・安心な食事を子供たちに提供する。農業、化学肥料、添加物の(少)

ない食事が子供達の健康と、知力向上、情緒の安定に大きく影響するという見解は、今世界に拡がり大きな潮流となっています。学校にいれば健康になれるなんて素敵ですね。

④YMBTの傍にプチ御苑を！
しだれ桜に山桜、松に樺にいろはもみじ、これらがあるだけで自然と日本的な優美さがかもしだされます。団地内の地域包括ケア複合施設YMBTの傍にプチ御苑があったらどうでしょう。鳥の水飲み場があれば完璧です。夏の暑い日には特養の人達の散歩道としての上ありません。そんなのがあれば男山団地は「御所みたいな美団地」と呼ばれるでしょう。



YMBT 傍のプチ御苑のイメージ 鳥瞰スケッチ